## 織姫神社~大岩毘沙門天山行報告



【山 行 日】2018年 1月 7(日) 晴れ 【集 合】岩舟支所P AM 7:30 【費 用】マイカー1台 : 500円 【メンバー】CL:鈴木、小松原、島田、田中、 津佐、鶴見

【コースタイム】岩舟支所P7:30 = 織姫神社 P8:10/8:25~両崖山9:30~剣ヶ峰10:50/11:00~ 展望台11:20/12:00~両崖山12:50/13:00~織姫 神社P13:50/14:00=岩舟支所P14:55

3連休は八ヶ岳に雪山山行の予定だったが、10月に痛めた膝の具合が悪く中止にした。 代わりにリハビリ山行として、今日は織姫神社から大岩毘沙門天、明日は三浦アルプスを計画した。 織姫神社上の駐車場に車を止め、トイレを済ませストレッチを行って出発する。道路を横切り、植込 みの中の登山道を登ると休憩所に出る。休憩所を抜け、石段と岩混じりの道を登ると鏡岩休憩所に

着く。休憩所からの展望は素晴らしく、眼下には 関東平野が一望でき丹沢から富士山を遠望でき る。先に休憩していた登山者に「スカイツリーが 見えますよ」と言われ、目を凝らすと新宿ビル群 の東に確認することが出来た。鏡岩休憩所から 木立の中の広い尾根道を緩やかにアップダウン を繰り返し登って行く。岩稜の尾根に松の緑が 映え、とても気持ちよく歩くことが出来る。ザレた 岩の斜面を登って行くと、大きな岩に行く手を阻 まれるが踏み跡をたどり、岩の間をすり抜けて 登る。再び緩やかな尾根道を歩くようになり、前



方に見晴台が見えてくる。ザレた岩を登り見晴台に着き、休憩を取りリンゴや菓子を食べエネルギーを補給する。天気が良いので見晴台からの眺望がすばらしく、皆楽しそうに山座同定を楽しんで



いた。ここから両崖山頂へ続く尾根道を進み、石 段を登ると御嶽神社や天満宮が祀られた山頂に 出る。両崖山山頂は天然記念物に指定されたタ ブの木やカシなどの常緑樹に覆われ厳かな雰 囲気を漂わせている。神社に手を合わせ、参拝 が済んだら大岩毘沙門天に向かう。神社の裏か ら急坂を下り、鞍部から木の階段を登りアップダ ウンを繰り返し切通しの車道に出る。車道を横 切り登り返し、雑木林の尾根を進み北関東道の 大岩トンネルの上を通り274.4mピークで小休 止する。ここから少し下ると一旦舗装道に出て、すぐに右の尾根に登る登山道に入る。 当初は剣ヶ峰まで登らない予定だったが、皆さん元気で「登りたい!」と言うので剣ヶ峰に向かう。

急坂を15分程頑張ると駐車場に出て、衣服調整と 水分を補給し山頂へ向かう。山頂への道は樹林帯 の中を九十九折れに登るが、ヤブ椿の緑が目に優 しい。樹林帯を抜け明るくなるとテーブルとベンチが ある剣ケ峰(大岩山)山頂に着く。山頂の西側は展望 が開け、雪の浅間山や上毛三山が望める。山頂か ら来た道を下り、車道に出たら右に車道を進みトイレ と駐車場がある展望台に向かう。

展望台では中学生の野球部が大勢いて、大声で必勝祈願を行っていた。テーブルとベンチを空けてもら





い、ランチタイムとする。本日の山ご飯は、正月なので我が家直伝のお雑煮を作った。T中さんに餅を焼いてもらい、我輩は雑煮の汁を作った。キノコと野菜たっぷりのお雑煮は好評で、T中さんは今年初めて食べやっとお正月が来たようだと喜んでいた。ここから少し戻り、右に山道を下ると大岩毘沙門天に着く。大岩山多門院最勝寺は日本三大毘沙門天の一つで、大晦日の夜の『悪口(あくたい)祭り』はテレビのニュースでも取り上げられ有名な祭りだ。本堂を参拝し、境内を散策したら石段を下り車道へ出る。車道を左に

進み5分ほど歩くと往路の登山道に出て、左に山道を登って来た道を戻る。両崖山まで戻り、少し風が強くなったので石段を下った所の大きな東屋で休憩し、草団子を美味しくいただく。 ここからも往路を忠実にたどり、織姫神社の駐車場に予定通り戻ることが出来た。